

放射能関係のお知らせ

2017年11月1回(D週)

お届け日:2017/10/30~11/3

発行日:2017/10/16



本誌は、カタログ掲載の青果について、2017/10/12(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果実	柿	検査予定	庄内たがわ・ささかみ
	梨	品目で検査済	うもれ木の会・ふくしま梨ネット・上伊那
	シャインマスカット	ぶどう類で検査	青木・ながの・中野
	みかん	品目で検査済	小田原・久望
	ラ・フランス	洋ナシ類で検査	天童・さくらんぼひがしね・錦の会
		検査予定	米沢郷・山形マルタ
	りんご	品目で検査済	八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・錦の会・さみず・青木・サンファーム・中野
果菜	いんげん	果菜類で検査済	谷田部
	かぼちゃ	果菜類で検査済	佐久ゆうき
	きゅうり	品目で検査済	夢みなみ・八千代・邑楽館林・村悟空・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済	谷田部・たまつくり・野菜くらぶ・沃土・佐原
		検査予定	新しいわて
	トマト	品目で検査済	谷田部・野菜くらぶ・葉菜野果・元気会・サンド旭・佐原
		果菜類で検査済	村悟空・八街・沃土・うつのみや
	なす	品目で検査済	沃土
		果菜類で検査済	谷田部・八千代・八街
	ピーマン	品目で検査済	和郷
果菜類で検査済		谷田部・八千代・沃土・八街	
ミニトマト	品目で検査済	あゆみの会・元気会・サンド旭・和郷	
	果菜類で検査済	八千代・野菜くらぶ・沃土・村悟空・八街	
葉菜	大葉	葉菜類で検査済	和郷
	かき菜	葉菜類で検査済	谷田部・沃土
	キャベツ	品目で検査済	たまつくり
		葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直研・野菜くらぶ・沃土・村悟空・八街・佐原・和郷・風土の会
		検査予定	海上・南伊豆・遠州
	小松菜	品目で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ・群馬モグラ・南埼玉・風土の会
		葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・やさと・沃土・草の会・八街・佐原・和郷
	サニーレタス	葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・八千代・常総産直研・やさと・野菜くらぶ・沃土・八街・和郷・風土の会
		検査予定	海上
	春菊	葉菜類で検査済	夢みなみ・たまつくり・レインポー・沃土・村悟空・佐原・八街・和郷・風土の会・グットファーム
	チンゲン菜	品目で検査済	あゆみの会
		葉菜類で検査済	葉菜野果・沃土・佐原・和郷・遠州
検査予定		こまち	
にら	品目で検査済	元気会	
	葉菜類で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ・和郷	
ねぎ	品目で検査済	谷田部・たまつくり・沃土・南埼玉・八街	
	葉菜類で検査済	八千代・利根川・村悟空・佐原・有機農法ギルド・やさと・風土の会	
	検査予定	常総	

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	白菜	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直研・野菜くらぶ・八街
	ブロッコリー	品目で検査済	あいづ・夢みなみ・谷田部・常総産直・八千代・野菜くらぶ・沃土・八街・海上・佐原・和郷
		検査予定	みちのく野菜・たまつくり・埼玉産直・南埼玉・村悟空・サンド旭
		品目で検査済	フェニクス・レインポー
	ほうれん草	葉菜類で検査済	常総産直・草の会
		品目で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・八千代・利根川・野菜くらぶ・沃土・八街・佐原・和郷・風土の会
		検査予定	二本松
	みず菜	品目で検査済	葉菜野果
		葉菜類で検査済	谷田部・沃土・佐原
	ミックスカールスプラウト	品目で検査済	フェニクス
	ルッコラ	葉菜類で検査済	葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷
	レタス	品目で検査済	やさと・野菜くらぶ
		葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・沃土・南埼玉・海上・サンド旭・八街・佐原・和郷
	若芽ひじき	品目で検査済	寺島
	かぶ	品目で検査済	八街
根菜類で検査済		谷田部・たまつくり・八千代・沃土・海上・佐原・和郷・風土の会	
品目で検査済		谷田部・やさと・利根川・清瀬	
ごぼう	根菜類で検査済	常総・たまつくり・有機農法ギルド・葉菜野果・和郷・佐原・風土の会	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・佐原・八街・風土の会	
里芋	根菜類で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・佐原・八街・風土の会	
	検査予定	八千代	
さつまいも	品目で検査済	葉菜野果	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・佐原・風土の会	
しょうが	品目で検査済	和郷	
	検査予定	村悟空	
大根	品目で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ	
	根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・八千代・沃土・八街・和郷	
	検査予定	たまつくり・あゆみの会・村悟空・海上・佐原・風土の会・水の里センター	
長芋	品目で検査済	葉菜野果	
人参	品目で検査済	常総・たまつくり・風土の会	
	根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・やさと・沃土・和郷・八街・清瀬・グットファーム	
	検査予定	常総産直・村悟空・佐原・農法の会	
にんにく	品目で検査済	八峰園・田子	
ほしいも	検査予定	常陸	
れんこん	品目で検査済	常総・有機農法ギルド・たまつくり・新ひたち野・あゆみの会・佐原	

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。* 酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況	
えのき茸	品目で検査済	飯山
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
生きくらげ	品目で検査済	きのこ総研
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済	谷田部
なめこ	品目で検査済	谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済	谷田部
ささかみのまいたけ	品目で検査済	ささかみ
谷田部の若手生産者きのこセット	品目で検査済	谷田部

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2017/10/11	8.9
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
谷田部の若手生産者きのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

●検出された商品

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 359	塩ちゃんこ鍋セットのきなり	2017/7/31	3.0
302	しいたけ		
コトコ 357	炒り豆腐セットのきのなり	2017/10/11	8.9
311	しいたけ		
コトコ 351	白菜と豚ひき肉の中華きなり	2017/4/24	3.3
112143	春雨セットのしいたけ		
コトコ 362	きのこたっぷりハッシュドビーフセットのまいたけ水煮	2017/4/24	3.3
315	まいたけ水煮		
パルシステムの独自ガイドライン			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 111783	岩手県産乾しいたけ(徳用)	2017/7/25	5.0
きなり 631	岩手県産乾しいたけ(厚肉こうしん)		
乾物屋 138134	岩手県産乾しいたけ(厚肉こうしん)		
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
120粒:185493	ブルーベリー&ルティン	2016/11/1	6.5
240粒:185507			
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

●青果の検査について

* 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県)の本州17都府県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
* 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになります。それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
* 検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。
* yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値 1Bq/kg で検査を行っています。

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップエンドウなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
根菜・いも類	いも類	さつまいも、里芋など

放射能入門講座 4

過去に掲載しました放射能入門講座を一部修正して再掲いたします。

原発事故で放出される放射能のうち、放射性セシウム(セシウム 134 とセシウム 137)とストロンチウム 90 について問題と対策をみましょう

セシウムとストロンチウムの汚染

- 大気中への放出は少なかったとされるストロンチウム海には？

セシウムは融点・沸点が低く、爆発によって大気中へ大量に放出されました。セシウムとくらべてストロンチウムの放出量は少なかったとされています。福島県内などで測定された土壌汚染のデータでもストロンチウムはセシウムの 1/1000~1/100 の量とされています。

	融点	沸点	化学的な性質
セシウム	28℃	671℃	カリウムと似ている
ストロンチウム	777℃	1382℃	カルシウムと似ている

海に放出された放射能の種類と量について把握は困難で、周辺海域の海水や水産物などの測定データから汚染の広がりを知ることができるだけです。

水産庁はこれまで福島県や周辺県などの沿岸近海などで獲れた魚介類のストロンチウムを測定しています。ストロンチウムが検出されたのは福島県沿岸近海のみで、セシウムの 1/1000~1/100 程度となっていますが、水産物のストロンチウム測定は非常に少ない状況です。

- セシウムとストロンチウムの動き

陸上に降下した放射能のうち、セシウムは土壌成分に比較的強く吸着し、ストロンチウムは弱く吸着するとされています。

植物はカリウムやカルシウムと間違えてセシウムやストロンチウムを吸収するので、土壌にカリウムやカルシウムが少ないとセシウムやストロンチウムが植物に吸収されやすくなります。

放射能の吸収率は、土壌の成分や性質、植物の種類によっても変わります。陸上の汚染は少ないとされているストロンチウムですが、土壌からの吸収率はセシウムより高いとされています。

ストロンチウムは土壌が測定されていますが、作物がほとんど検出されていません。

畜産物や酪農製品の汚染は、汚染された飼料や飲水、空気などを經由して起こります。

現在は浮遊している放射能の吸入はほとんどないので、飼料や飲水が適切に管理されていれば、汚染を低く保つことが可能です。人の汚染経路も、基本的には家畜と同様です。ただし人については外部被曝も注意が必要です。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第 1052)」(2017/6/12~2017/9/21 で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 以上検出された検体です。

アンズタケ(きのこ):静岡県富士宮市 130Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された検体上位数件です。

シイタケ:群馬県みなかみ町・栃木県足利市ほか	6.4~32Bq/kg
マツタケ:岩手県山田町	10~25Bq/kg
アマハナイグチ:静岡県富士市	64Bq/kg
マイタケ:岩手県盛岡市・栃木県さくら市ほか	4.2~31Bq/kg
アユ:宮城県丸森町(阿武隈川)ほか	7.1~23Bq/kg
イワナ:宮城県仙台市(新川)	19~23Bq/kg
イノシシ肉:宮城県山元町・蔵王町ほか	8.2~21Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 以上検出された検体です。

クリ:福島県いわき市 110Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された上位数件です。

コウタケ(きのこ):福島県南会津町ほか	30~46Bq/kg
ブナハリタケ:福島県北塩原村	22Bq/kg
アユ:福島県福島市・桑折町ほか	12~54Bq/kg
イワナ:福島県福島市(阿武隈水系)	14~38Bq/kg

山のほとんどが除染を行っていないため、放射能の減衰が自然の状態に任されています。集積しているところと少なくなっているところとがありますが、状況はきちんと把握できていません。

栽培管理を行っていない山で採取した山菜や検査を行っていない山菜は放射能が心配されます。山菜は十分に注意をしましょう。また、ジビエや天然淡水魚も注意が必要です。

9月の放射能検査状況

10月の検査は、9日までで、放射能の検出はありませんでした。

乳幼児用食品は、検出下限値を2016年4月から1Bq/kgに下げましたが、現在まですべて不検出です。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	10月	10月の検出内容	10月
青果	25(0)		卵 0(0)
しいたけ	1(0)		魚介類 7(0)
その他のきのこ類	2(0)		飲料水・飲料 0(0)
米・米飯類	5(0)		乳幼児用食品 11(0)
牛乳・乳製品	5(0)		その他加工食品 28(0)
肉類	0(0)		合計 84(0)

2017年度の放射能検査の状況(2017年4月~2017年9月)

青果	今年度は青果・果物からの検出はありません。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけが(3.1~15Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2017年産米の検査を開始いたしました。千葉県JA君津の千葉ふさおとめから検査をスタートしました。7産地17検体の検査が終了し、不検出でした。新米検査は順次行います。重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。 *放射能はぬか部分に多く蓄積するため、玄米で検査をおこなっています。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値 1Bq/kg で検査を行い、すべて不検出です。
その他加工食品	<お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに1検体の検査を行っています。2017年より yumyum で掲載が開始され、検出下限値は1Bq/kgで行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.1~11Bq/kg)、まいたけ水煮(3.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。
	<大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、2014年産~2016年産原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。
	<乾物> 2017年7月に岩手県産乾燥しいたけ(5.0Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

パルシステムの放射能検査について

- 検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を2台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&KidsのOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を1Bq/kgまで検査しております。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	3

- 放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以东の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

- 独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134, 137 の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	一般食品 100
しいたけ	100	100	

*乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)

*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。